

文化週間

「文化週間を振り返って」

文化局執行部 久米 正悟 (リハビリテーション科学部 3年)

文化週間とは、文化局に所属している団体が、作品展示や研究発表、演奏などを行うことで、学生や教職員の方々にそれぞれの団体の活動を知っていただくために、毎年行っている企画です。今年度は10月31日(月)から11月4日(金)にかけて行いました。

吹奏楽団や弦楽部による演奏会、茶道部のお茶会やカフェクラブの模擬カフェ、植物研究部や歯科医療問題研究会による研究発表といったように、それぞれの団体が個性を生かし、素晴らしい発表をしてくれました。そのおかげで今年度の文化週間もたいへんな盛り上がりを見せたと思います。

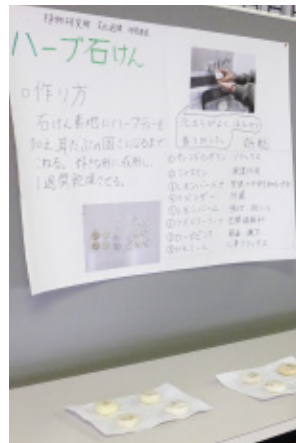
■開催内容

| | |
|----------------------|----------|
| 軽音部 | 軽音Live |
| YOSAKOIソーラン祭り部 | 演舞上映 |
| 茶道部 | お茶会 |
| 北海道医療大学カフェクラブBonheur | 模擬カフェ |
| 北海道医療大学吹奏楽団 | 演奏会 |
| 弦楽部 | 演奏会 |
| SF研究部 | 部誌の作成・配布 |
| 植物研究部 | 研究発表 |
| 美術部 | 作品展示 |
| pharm*H | 発表展示 |
| 写真部 | 作品展示 |
| 北海道医療大学ピアノ同好会 | 演奏会 |
| 歯科医療問題研究会 | 研究発表 |
| アカペラ部 chapel | アカペラLive |
| 軽音部・弦楽部・アカペラ部・ピアノ同好会 | 合同ライブ |

そして今年度は初めての試みとして、軽音部、弦楽部、アカペラ部、ピアノ同好会の音楽系サークル4団体による合同ライブも行いました。初めてということでは不安は多かったですが、本番当日は多くの学生に足を運んでもらえたので、成功裏に終わることができたと思います。

文化局に所属している団体は、皆さんに活動を披露する場が少ないので、文化週間を通して興味を持っていただけたら幸いです。

最後になりましたが、文化週間に参加、協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。



植物研究部



弦楽部



吹奏楽団

球技大会

「球技大会を振り返って」

梶浦 和生 (薬学部 1年)

今年の秋季大会は11月7日(月)から11日(金)までの5日間にわたり開催されました。さまざまな学部、学科、学年の方々に参加していただき、バスケットボール、バレーボール、フットサルの試合を行いました。選手の方々の熱いプレー、観客の方々の大きな拍手や歓声が絶えることがないほど会場は盛り上がりました。スポーツを通じて選手・観客の皆さんが一つになれた一週間になりました。

最後になりましたが、秋季大会に参加、ご協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。



クラブ

今年もたくさんのクラブが各大会で大健闘!

学生会体育局の各団体より4~8月の試合結果が報告され、主として、以下の優秀な成績を残しました。

■2016年度上半期クラブ戦績

| 団体名 | 月 日 | 大会名 | 参加種目 | 戦 績 |
|---------|-------------|--|--|-------------|
| 体育局 | 空 手 部 | 5/7 | 第46回北海道学生空手道選手権大会 兼 全日本学生空手道選手権選抜大会 | 個人 3位 |
| | ウェイトトレーニング部 | 5/15 | 国民体育大会パワーリフティング 第20回北海道クラシックベンチプレス選手権大会 | 女子63kg級 |
| 女子72kg級 | | | | 優 勝 |
| 6/5 | | 第77回北海道学生パワーリフティング選手権大会 第43回全日本学生パワーリフティング北海道地区予選 | 男子83kg級 | 優 勝 (北海道代表) |
| | | | 女子63kg級 | 優 勝 (北海道代表) |
| 剣 道 部 | 7/9 | 北海道医療系学生剣道大会 | 女子団体 | 準優勝 |

大学祭実行委員会

九十九祭を振り返って

大学祭実行委員会委員長 津野 日奈子(看護福祉学部 看護学科3年)



九十九祭は今回で38回目を迎え、多くの方々のご協力により、無事終了することができました。まずはこの場をお借りし、九十九祭にご協力いただいた学生や教職員の皆様をはじめ、関係企業ならびに協賛していただいた企業の皆様、当別町の皆様、そして九十九祭にご来場いただいた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

私たち大学祭実行委員会は、既存の企画はもちろん、SNSを利用した新たな企画も取り入れるなどして、ご来場いただく方々一人ひとりに楽しんでもらえるよう工夫を凝らしながら準備を行ってきました。今回は小雨が降る中での前夜祭及び花火の打ち上げとなりましたが、私の念が通じたのか、何とか本祭の二日間は雨に降られることなく、運営することができたので本当に良かったです。

しかしながら、今回は予想外のトラブルが多くあった年でもありました。何があっても対応できるよう準備はしていますが、トラブルはつきものです。これはむしろ、次回をよりよくするための材料が増えたポジティブに捉え、しっかりと反省・改善をして、次の代へと引き継いでいきます。

現在、大学祭実行委員会では、次回の大学祭に向けて準備を進めております。関係者の皆様には、変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。これからも私たち大学祭実行委員会と九十九祭をよろしく願っています。



体育局

体育局を振り返って

体育局長 林 智也(リハビリテーション学部 理学療法学科3年)



体育局の仕事には主に毎月行われている定例会を運営し、学生支援課からの連絡を各部活・同好会に周知させること、各部活・同好会の予算や決算の面談を行うこと、毎月の体育館割り当ての日程を作成することがあります。

私は1年間体育局長として副局長、書記と共に上記の仕事をしてまいりました。しかし今まで体育局長などの上の役職についたことがなかったので、最初の頃は仕事に慣れず、学生支援課や部活に迷惑をかけてばかりでした。

定例会では人前に立って話すことが苦手で緊張で早口になってしまい、下ばかり向くことが多く、連絡事項がうまく伝わらなかったことがありました。また、体育館割り当ての作成ではあまり各部活・同好会の要望に応えることができずに作成が遅くなることもありました。

しかし、体育局の仕事をしていくうちに仕事に慣れてきて、苦手だった人前で話すことが少しずつですができるようになってきました。体育局は仕事が多岐多彩大変でしたが、このような仕事は自分自身が成長できる貴重な経験だと思います。

最後にこれまで体育局を支えてくださった学生支援課の沼田さん、副局長の中山君、書記の橋内君、そして各部活・同好会の代表者さんにお礼を申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

TOPICS

歯学部5年生が歯科基礎医学会「優秀学生ポスター賞」を受賞

8月24日(水)から26日(金)の間、第58回歯科基礎医学会学術大会が札幌コンベンションセンターにおいて開催され、本学歯学部5年生の関有里さんと石田成美さんの研究発表がモリタ賞・優秀学生ポスター賞を受賞しました。

同学会は歯学部の解剖学、組織・発生学、微生物学、生化学、生理学、薬理学、病理学が集まる歯学部基礎系最大の学会であり、モリタ賞は各7分野の若手および学部学生の中から各1題の優秀ポスター賞が選出されます。これらのポスターはすべて英語です。

今回の受賞となった研究発表のタイトルは、「新規組織透明化技術による歯および歯周組織の立体構造解析」です。組織を丸ごと透明化する技術は、脳などの軟組織の3次元的な構造解析技術として注目されています。本研究では歯を含む硬組織の透明化に初めて成功し、共焦点レーザー顕微鏡を使ってマウスの下顎や頭頂骨の構造や石灰化過程を明らかにしたものです。

研究室配属のカリキュラムがある国立大学からの発表が多い中での受賞は、臨床実習後に遅くまで実験してきた学生の努力と本学歯学部の研究活動が高い評価を受けたと言えます。ポスター討論時には、全国から集まった歯学部の教員・大学院生に加え、第1回北海道個体差口腔健康科学シンポジウムに出席した海外提携大学の学生との議論や情報交換が行われました。受賞学生の更なる活躍が期待されます。

